

# 磯子区の歴史年表

〈 〉内の数は令和7年4月1日現在のものです。

元号	年月日	出来事
昭和	2年10月1日	区制施行により磯子区が誕生。同時に、鶴見区、神奈川区、中区、保土ヶ谷区が誕生
	12月	西根岸町、滝頭町、丸山町、岡村町、磯子町、森町、中原町、杉田町、上中里町、氷取沢町、栗木町、田中町、峰町、矢部野町の14町で発足
昭和	5年4月1日	磯子町に区役所・磯子警察署が完成
	7月10日	湘南電気鉄道（現京浜急行電鉄）の黄金町～浦賀間、金沢八景～逗子間が開通
昭和	16年2月1日	森駅（現屏風浦駅）が開業
昭和	16年2月1日	杉田駅が開業
昭和	16年2月1日	軍が杉田町地先5万坪を埋め立てる。また、中根岸町を埋め立て、飛行場を開場
昭和	20年4月15日	滝頭町、原町、中根岸町の一部521戸が空襲で焼失
	5月29日	西根岸上町、西根岸馬場町、滝頭町、丸山町の一部171戸が空襲で焼失
昭和	21年10月7日	区選挙管理委員会を設置
昭和	22年4月1日	町内会の行政事務が区に引き継がれる
	5月5日	学校教育法が施行され、新学制が始まる。磯子、杉田、根岸、滝頭、浜の5つの国民学校が小学校となる（現在16校）
昭和	23年3月7日	根岸中学校、浜中学校が開校（現在7校）
	5月5日	警察制度の改革により、横浜市磯子警察署となる（昭26.7.1神奈川県磯子警察署となる）
昭和	23年3月7日	警察署となる
	5月15日	磯子区から金沢区が分離・独立
昭和	26年4月1日	区社会福祉協議会結成
昭和	30年1月	区役所庁舎の大改築が完了
	4月1日	市電の八幡橋～間門間が開通（昭47.3.31市電全廃）
昭和	31年8月3日	杉田貝塚の発掘を開始
昭和	32年11月16日	磯子消防署・磯子公会堂新築落成の祝典を挙げる
昭和	36年7月22日	三殿台埋蔵文化財調査委員会が発掘調査を開始（昭41.4.2国の史跡に指定）
昭和	38年5月25日	汐見台団地の入居を開始
昭和	39年5月19日	根岸線の桜木町～磯子間の営業を開始
昭和	40年7月1日	横浜プールセンター（マンモスプール）を原町に開設
昭和	41年7月19日	南部下水処理場が完成（平17.4.1「南部水再生センター」に名称変更）
昭和	42年6月10日	磯子区総合庁舎の落成式を挙げる（磯子三丁目）
昭和	43年4月1日	衛生研究所が滝頭に完成（平26.12.1金沢区に移転）
昭和	44年5月13日	円海山周辺を近郊緑地特別保存地区に指定
昭和	45年3月17日	根岸線の磯子～洋光台間の営業を開始
	6月1日	洋光台団地の入居を開始
昭和	48年8月25日	市電保存館が開館
昭和	49年10月1日	南部児童相談所を洋光台に開設（令6.7.16港南区に移転）
	10月5日	磯子センター（磯子地区センター、喜楽荘、磯子図書館）が開館（平11.11図書館は磯子区総合庁舎に移転）
昭和	51年4月1日	公害研究所が滝頭に完成（平3.6「環境科学研究所」に名称変更、平27.4.1神奈川区に移転）
昭和	52年10月1日	磯子区制50周年
昭和	56年2月26日	横浜市南部地域シルバー人材センターが開所（平2.4「シルバー人材センター磯子事務所」に名称変更）
昭和	58年5月1日	いそご海づり場が根岸湾の埋立地である新磯子町の最先端に完成（平14.10.1「磯子海づり施設」に名称変更）
	10月29日	区のシンボルマークを制定
昭和	59年5月4日	横浜子ども科学館が開館（平20.4.1「はまぎん 子ども宇宙科学館」の愛称へ）

元号 年 月 日	出 来 事
昭和60年8月1日	市南部地域療育センターが開所
昭和62年1月30日	上中里地区センターが開所
2月15日	磯子スポーツセンターが開館
10月1日	磯子区制 60 周年を記念し、区の木「梅」、区の花「コスモス」を制定
10月6日	久良岐能舞台が開館
平成元年7月5日	金沢シーサイドラインが開通
平成5年5月25日	杉田地区センターが開所
9月4日	洋光台駅前公園こどもログハウスが開館
平成6年4月1日	根岸在宅支援サービスセンターが開所（平7.1「根岸地域ケアプラザ」に名称変更）
4月19日	根岸地区センターが開所（現在4か所）
11月8日	磯子区生涯学習支援センターが開所
平成8年8月1日	新杉田駅前に新杉田行政サービスコーナー（平29.3.31閉所）、新杉田地域ケアプラザ、通所授産施設「ぼこ・あ・ぼこ」の複合施設を開設
平成9年9月2日	洋光台地域ケアプラザが開所
10月25日	区の木・区の花のデザインマーク、区のイメージソング「みんなのISOGO」を制定
平成11年8月1日	脳血管医療センターが万治病院跡地に開院、併せて老人保健施設が開所（平27.1脳卒中・神経脊髄センターに名称変更）
10月18日	磯子土木事務所が磯子三丁目に移転
11月15日	磯子区総合庁舎（区役所、公会堂、図書館）が改築され、業務を開始
平成12年8月1日	磯子地域ケアセンターが開所（平15.4.1から「磯子地域ケアプラザ」に名称変更）
平成13年2月15日	磯子区福祉保健活動拠点が開所（平21.12.13「こすもす広場」に愛称決定）
平成14年1月1日	磯子福祉保健センターが開所
平成15年8月	磯子区まちづくり方針（都市計画マスタープラン・磯子区プラン）策定
平成16年3月1日	滝頭地域ケアプラザが開所
5月15日	磯子区青少年図書館を転換し滝頭コミュニティハウスが開館（現在7か所）
平成17年1月4日	いそご地域活動ホーム「いぶぎ」が開所
1月16日	J R洋光台駅近くに「洋光台防犯活動本部」が開所（防犯活動拠点は現在10か所）
2月5日	磯子区民文化センター「杉田劇場」が開館
平成18年4月1日	磯子区地域福祉保健計画の案内役「梅さん」を制定
11月1日	屏風ヶ浦地域ケアプラザ、生活支援センターが開所
平成19年5月14日	磯子・海の見える公園が開園
平成20年11月1日	よこはま南部ユースプラザが開所（平30.6.1磯子三丁目に移転）
平成21年3月25日	磯子区生涯学習支援センターが「いそご区民活動支援センター」として区庁舎内に移転・開所
平成22年1月19日	磯子区地域子育て支援拠点「いそピヨ」が開所
平成23年4月1日	上笹下地域ケアプラザが開所（現在7か所）
	区のマスコットキャラクター「いそっぴ」を制定
9月1日	たしがしら会館の市民利用を開始
10月3日	水道局磯子・金沢地域サービスセンターが磯子三丁目に移転（平28.3.31閉所）
平成27年11月16日	磯子区在宅医療連携拠点相談室「かけはし」が開所
平成28年4月1日	洋光台水道事務所が開所
平成29年3月26日	杉田臨海緑地の拡張と杉田臨海緑道の完成
7月20日	新杉田行政サービスコーナー跡に「新杉田交流スペース」が開所
11月28日	磯子区青少年の地域活動拠点「イソカツ」が開所
平成30年3月23日	磯子区まちづくり方針（都市計画マスタープラン磯子区プラン）改定
4月8日	磯子区休日急患診療所が磯子一丁目に移転
令和5年2月6日	国際交流ラウンジ「いそご多文化共生ラウンジ」が開所